



雑草活用術!!

古くから薬用・食用として使われてきた草で実験☆



食活用①

アフリカ

滑莧 スベリヒユ科
スベリヒユ 属
多肉植物
ハーブ (食用)

特徴

繁殖力が強く、畑の方と菜園でよく育ち、野菜として食べられる。 (沖縄など)

名の由来

野菜のヒユに似ているが、食べるとさわるような舌ざわりである



サッとゆでておひたしに...



葉はメリ気があり、茎はシヤクシヤク、食べやすい♡



染活用②

アフリカ

大沼立草 キク科
アキヒリンソウ 属
北アメリカ産
外来種 (帰化)
セイタカアワダチソウ (同属)

特徴

明治時代から外来植物として定着。すだれ、風呂敷、入浴剤、染料として使われている。繁殖力の高さから注意が必要。

名の由来

花が泡立つように咲く / 泡立つ入浴剤ができる



採集(空地) → 煮る (30分) → こす(染液) → 入浴剤

色を定着させるために、みょうばんのはい染液にひたす!

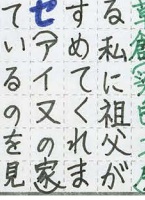


ばい染 (20分) → つける (3時間) → 染め煮 (15分)



干す (半日) → 完成!!

取材協力 北邦野草園 (嵐山公園) ありがとうございます。
北邦野草園をすすめ、私に祖父が草を調べるのを教えてくれた。のふき替えをして、アイヌの家をみた。材料のクマザサは、軽く重ねやすく、屋根や壁を作るのに適している。そうである。
野草園で、牧野博士の企画展も見られ、嵐山の草のふもとの色工房で、ばい染液の原料に聞き、次回試して、みたく思。



雑草という草はない!!

牧野富太郎先生

NHK朝ドラ「らんまん」を楽しく見ています。日本の植物学の父とよばれた牧野博士をモデルとした主人公の雑草という草はない。必ず名前がある。という台詞が印象的で、興味をもちました。私は、全ての雑草に、本当に名前があるのか?と調べてみることにしました。
ドラマで国内外の膨大な標本を調べ、シリンがあるけれど、現代ではアフリカのデリータ収集に感謝。
植物写真も便利に使用! (植物写真も便利に使用!)



今年、新しい家に引っ越して、6月末に外構が完成して、1ヵ月後、何もない土の上に、ビッシリと草が生えていて、びっくりしました。この草たちにも名前があるのか、スマホのアプリを使って調べました。



草はどこからくる? 植えてもいないのに、自然に生えてくるのは、どこからかタネが運ばれてくるのだと、予想しました。家のすぐ向かいに空地があり、たいてい、草が生い茂っています。その中には、背丈を超えるものや、きれいな花を付けているものもありました。同じくアフリカで調べると、畑と同じ名ものもありました。名前が、ちがう名も、多く出てきました。

表にすると...

家の畑	1年生	スベリヒユ・カスマゲサ・エノコログサ・スギナ・セイヨウタンポポ・レッドクローバー	シロザ・ナズナ(ペンペン草)・ネコジャラシ・ワスレナグサ・ホトトギス・アカツメクサ	スカシタゴボウ・カモミール・オオリメクサ・ドクダミ・クローバー(シロツメクサ)
空地	1年生	スベリヒユ・カスマゲサ・ハナクサキビ・レッドクローバー	ナズナ・ヨモギ・カモガヤ・ノアザミ	イヌタデ・ブタクサ・エノコログサ・カタバミ
	多年生	セイヨウタンポポ・ヒレハリソウ・オオアワダチソウ	ウシハスバ・イタドリ	

知っている名前のもある。(赤線)
1年生と多年生(数回越冬する)のものがある。
増殖力が強く、外来種には駆除対象のものもある。
ハーブ種には、食用や薬用など役立つものがある。